

特許情報開示

名古屋工業大学

開示番号	発明の名称	発明の概要	出願番号	出願日
2511001	超原子価ヨウ素試薬を用いる第3級1, 3-ジカルボニル化合物の触媒的不斉フッ素化法	系中に発生させた触媒量の超原子価ヨウ素試薬を用いて、第3級の1, 3-ジカルボニル基の α 位へフッ素化反応を行い、医農薬分野で注目される含フッ素有機化合物を製造する方法を開発した。	特願2013-199758	H25.9.26
2511002	(E)-2-(2-(トリフルオロメチルスルホニル)ビニル)フェノール誘導体及びその製造方法。	医農薬品、機能材料に有用な新規(E)-2-(2-(トリフルオロメチルスルホニル)ビニル)フェノール誘導体及びその製造方法。	特願2013-208757	H25.10.4
2511003	クロメントリフロン類、クマリントリフロン類及びその製造法	医農薬品、機能材料に有用な新規な、クロメントリフロン類、及びクマリントリフロン類を得る製造方法。	特願2013-208766	H25.10.4
2511004	酸化チタンナノ粒子の合成方法	従来の強酸等の薬品を用いる代わりに環境にやさしい天然の材料を用い、同じ材料系で、結晶粒径の異なるルチル型とアナターゼ型の結晶系の酸化チタンナノ粒子を合成することができる。	特願2013-219727	H25.10.23